

平成22年度事業報告書 《一般会計》

I. 会議の開催

- 平成22年 5月20日(木) 第1回正副会長会議
5月28日(金) 第1回理事会・第1回通常総会・情報交換会
12月14日(火) 第2回正副会長会議・第2回理事会
平成23年 1月27日(木) 第3回正副会長会議・情報交換会(新年会)
3月10日(木) 第4回正副会長会議
3月22日(火) 第3回理事会・第2回通常総会

※その他、関係機関団体等会議への出席は資料1を参照

II. 事業

1. 観光宣伝誘客事業

(定款第4条1号)

(1) 観光パンフレットの作成

ア. ふじさわ観光マップの作成

- ①内容：藤沢市内の観光行事・見どころ・レジャーガイド・宿泊施設・文化財ハイキングコース・ふじさわ観光名産品及び花卉や果物等を紹介したマップ型パンフレット「ふじさわ観光マップ」を藤沢市と共同で発行した。
②部数：120,000部(A1ジャバラ折：70,000部、A2四折り：50,000部)
③発行時期：平成23年3月

イ. 江の島イラストマップの作成

- ①内容：本市の観光の中心である江の島のイラストマップを作成し、来遊される観光客に提供した。また、観光キャンペーン等にも活用し誘客を図った。
②部数：260,000部(A3サイズ)
③発行時期：平成22年7月

ウ. ふじさわ花マップの作成

- ①内容：藤沢市内に点在する花の名所の見どころを掲載したパンフレットを作成し、市内広域エリアの観光客誘致を図った。
②部数：40,000部
③発行時期：平成23年3月

(2) 外国語版観光パンフレットの作成

ア. 外国語版藤沢ツーリストガイドの作成

- ①内容：訪日外国人旅行者を誘客するため、本市の見どころ・イベント等を写真入りで紹介する冊子型パンフレットの改訂版を作成し、該当国で開催される旅行

会社商談会や国内で行なわれる旅フェア・インバウンド商談会等で活用した。
また、外国人旅行センターや宿泊施設等に当パンフレットを配置し、本市への誘客ツールとする。

②部数：英語 8,000 部、中国語簡体字 1,000 部、中国語繁体字 6,000 部
韓国語 3,000 部

③発行時期：平成 23 年 3 月

イ. 外国語版江の島観光マップの作成

①内容：訪日外国人旅行者及び在日外国人に対応するため、中国語簡体字及び繁体字の「江の島観光マップ」を作成した。

②部数：中国語簡体字 20,000 部、中国語繁体字 20,000 部

③発行時期：平成 22 年 12 月

(3) 観光誘客ポスターの作成

ア. 観光誘客ポスターの作成

①内容：本市へ多くの観光客誘致するため、観光誘客ポスターを作成した。今後の観光キャンペーンや駅頭掲出に活用する。

②部数：B1 サイズ～1,000 部、A2 サイズ～2,000 部

③発行時期：平成 23 年 3 月

イ. 初詣・寒中神輿・節分ポスターの作成

①内容：市内社寺への「初詣」、1 月 16 日に開催した新成人を祝う「寒中神輿練成大会」並びに 2 月 3 日に行われた「節分」への誘客を図るために、この 3 事業を一括したポスターを作成し、私鉄各駅及び公共施設等に掲出し誘客に努めた。

②部数：700 枚（B1 サイズ～200 枚、A2 サイズ～500 枚）

③時期：平成 22 年 12 月

(4) 国内宣伝活動

ア. 観光キャラバン事業

①内容：本市への誘客効果を図るため、地元関係団体及び観光事業者等と観光キャラバン隊を組織して、海のない群馬エリア、来誘客の多い静岡エリアで観光キャンペーンを行い、新聞社、旅行会社を訪問し積極的に本市観光の PR をすると共に駅頭で利用者に対して本市観光パンフレットやノベルティを配布して誘客を図った。なお、東日本大震災の影響により 3 月予定の宮城県仙台市でのキャンペーンは中止とした。

②時期場所：

i. 平成 22 年 9 月 17 日(金)から同月 18 日(土)まで [従事者 19 人]

群馬県前橋市、高崎市、イオンモール高崎 (計 4, 500 部配布)

訪問先～テレビ局 1 社、新聞社 4 社、旅行会社 5 社

※イオンモール高崎店内のイベントブースを 1 日借りきって本市観光キャンペーンを展開し、名産品が当たる大抽選会なども実施し観光 PR に努めた。

ii. 平成 22 年 11 月 12 日(金)から同月 14 日(日)まで [従事者 22 人]

静岡県静岡市、東名高速道富士川サービスエリア、箱根町箱根小涌園ユネッサン（計6,000部配布）

訪問先～ラジオ局1社、新聞社6社、旅行会社9社

※次のキャンペーンについては、東日本大震災の影響により中止とした。

iii. 平成23年3月28日(月)から同月30日(水)

宮城県仙台市、東北楽天球場での冠協賛デー「湘南藤沢・江の島観光キャンペーン」

イ. 松本市及びその他エリアでのPR活動

①内容：本市と姉妹都市である松本市での春及び秋に行われている物産展や松本お城まつりのイベントで観光ブースを設け観光PRを行い、市民交流がより一層盛んになるように努めた。また、本市観光への日帰りエリアでも観光宣伝活動を実施して誘客に努めた。

【松本市での観光キャンペーン】

①平成22年10月23日(土)から同月24日(日)まで

長野県松本市「第21回信濃の国楽市楽座」での観光PR

②平成22年11月3日(祝)

長野県松本市「第52回まつもと市民祭」でのパレード等参加

【その他観光キャンペーン活動】

①平成22年5月23日(日)

秦野市戸川公園「第61回全国植栽祭2010 かながわ」での観光PR

②平成22年6月6日(月)

小田急新宿駅&新宿テラスシティでの湘南江の島観光キャンペーン

(江ノ島電鉄・新江ノ島水族館・江の島アイランドスパ・藤沢市と合同)

③平成22年7月9日(金)

川崎市川崎競馬場「藤沢宿・観光キャンペーン」での観光PR

④平成22年7月10日(土)

平塚市平塚競輪「湘南江の島海の女王杯競輪」での観光PR

⑤平成22年7月16日(金)

東京メトロ北千住駅「小田急電鉄・藤沢市観光協会合同キャンペーン」

でのパンフレット配布

⑥平成22年7月23日(金)

小田急成城学園前駅「小田急電鉄・藤沢市観光協会合同キャンペーン」

でのパンフレット配布

ウ. 神奈川県観光協会での宣伝活動

①内容：神奈川県観光協会及び県下各市町村観光協会と合同で県外観光キャンペーン事業に参加し、今年度は静岡県静岡市内のテレビ局・ラジオ局・新聞社・旅行会社等を訪問し最新の観光情報を提供すると共に、静岡市で開催された「大道芸ワールドカップ in 静岡 2010」会場で神奈川の観光展を実施した。

②場所：静岡県静岡市

③時期：平成22年11月5日(金)から同月6日(土)まで

エ. 鎌倉藤沢観光協議会での宣伝活動

- ①内容：藤沢市並びに鎌倉市への観光客誘致及び周遊性を図るため、本協会も鎌倉藤沢観光協議会（事務局：江ノ島電鉄株式会社）の一員として、定期的に情報交換活動を行った。当協議会では江の島・鎌倉パンフレットの作成や観光庁主催の日韓共同映画への協力等を行った。
- ②場所：藤沢市・鎌倉市
- ③時期：年間

オ. マスメディアによる宣伝活動

- ①内容：新聞・旅行雑誌及びラジオ等のマスメディアに本市の観光情報やイベント情報を発信し、PR活動を行った。今年度も海のない埼玉県内に発行される埼玉新聞のテレビ欄下の広告スペースを買取り年5回イベントや観光情報を掲出した。
- ②場所：観光センター
- ③時期：年間
- ④主な掲出先：埼玉新聞、神奈川新聞、松本市民タイムス、毎日新聞、東京新聞、世界日報、地元タウン誌、旅の手帖、SBSラジオ静岡放送、レディオ湘南 他

(5) 海外誘客宣伝活動

- ①内容：本市への海外からの観光客を誘致するため、東アジアで訪日旅行者が多い台湾において地元の観光施設事業者及び運輸事業者などと連携して「台北国際旅行博覧会」へのブース出展及び現地旅行社を招いての商談会を行なった。今年度は小田急電鉄様と本協会との合同ブースとして出展し、新宿、江の島・鎌倉、箱根エリアに個人旅行客の増加が図れるように取り組んだ。また、韓国においては、姉妹都市の保寧市での「保寧マッドフェスティバル」へのブース出展や「京畿国際旅行博覧会」への神奈川県ブースへの出展を行った他、ソウル市内で現地大手旅行社を招いての藤沢市長を団長とする本市観光説明会及び藤沢・江の島のPRを行い、更に12月には藤沢市長・鎌倉市長及び両観光協会で韓国最大手旅行会社との意見交換をして認知度を上げ、今後新たな観光商品造成について依頼した。

②時期・場所

平成22年7月17日（土）から同月22日（木）まで

韓国保寧市「第13回保寧マッドフェスティバル」への出展、ソウル市内旅行会社への訪問。
(韓国 保寧市・ソウル市)

平成22年7月24日（土）

中国大使館参事官を招致し本市江の島観光案内及び情報交換を行う。

(藤沢市)

平成22年8月19日（木）

台北在日経済文化代表処業務部長・台湾観光協会東京事務所所長を招致し本市江の島観光案内及び情報交換を行う。
(藤沢市)

平成22年10月17日(日)から同月19日(火)

韓国ソウル市内での現地旅行会社を招致しての本市観光商品説明会及び

海老根市長トップセールス活動。(韓国 ソウル市)

平成22年11月3日(水)から同月9日(火)

台湾国台北市「第18回台北国際旅行博」への出展(小田急電鉄様との合同ブース)及び現地旅行会社との商談会・説明会の開催。台北市及び高雄市で前年度教育旅行として訪藤された学校を訪問。(台湾 台北市・高雄市)

平成22年11月10日(水)から同月14日(日)まで

神奈川県観光交流促進ミッション「2010京畿国際観光博覧会」への出展とソウル市内の現地旅行会社との商談会。(韓国 ソウル市)

平成22年12月17日(金)から同月19日(日)まで

韓国ソウル市現地大手旅行社へ藤沢市長・鎌倉市長及び両観光協会で訪問し、藤沢と鎌倉の周遊型広域観光のトップセールスを実施した。

(韓国 ソウル市)

③ツアー実績(本協会及び藤沢市が誘致・手配したツアー数)

台湾からのツアー数: 20件

韓国からのツアー数: 9件

中国からのツアー数: 1件

(6) 観光写真コンテスト

①内容: 藤沢市内での観光スポット・四季折々の風景、イベント等を対象とした「第8回四季の藤沢観光写真コンテスト」を開催した。グランプリ賞1点、準グランプリ賞1点及び優秀賞10点を選考し、入賞作品は藤沢市観光センターや藤沢市役所ロビー等に掲出した。

②場所: 藤沢市内全域

③撮影時期: 平成21年9月1日から平成22年8月31日までに撮影したもの
(応募締切は平成22年9月15日)

④審査日時: 平成22年10月7日

⑤応募数: 317点(応募者数93名)

(7) ふじさわ観光親善大使

①内容: 藤沢市の観光資源の魅力を広く紹介し本市のイメージ向上を図るため、ふじさわ観光親善大使としてアーティスト「TUBE」を任命した。任命委嘱式は4月5日に雨天のため江島神社にて執り行い、5月15日には藤沢市制施行70周年記念事業の一つとして「記念コンサート」を開催した。更に、7月1日の海開き参加や2月27日の藤沢市民マラソンでのスターターとして出演したほか、テレビやラジオ等のメディア出演時に本市観光PRを図った。

②観光親善大使: TUBE

③委嘱期間: 平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

2. 観光行事開催事業

(定款第4条2号)

(1) ビーチスポーツ大会

①内容: 日本のビーチバレー発祥の地である鶴沼海岸ビーチレクリエーションゾーン

で、ビーチバレーの普及と利用者の促進を図るため（財）藤沢市みらい創造財団及び藤沢市バレーボール協会と共催で一般参加型の大会を開催した。また、日本のビーチバレー最高峰の大会である第24回ビーチバレージャパン（8月12日から8月15日まで）や第1回湘南カップ全国中学生ビーチバレー大会にも積極的に協力し誘客に努めた。

②期間・大会：平成22年5月2日（日）

第16回ビーチバレー常設コートオープン記念大会

＜参加者 626 人＞

平成22年7月17日（土）から同月18日（日）まで

第16回ビーチバレー海の日記念大会　　＜参加者 1,060 人＞

平成22年8月7日（土）から同月8日（日）まで

第18回ビーチバレー湘南　　＜参加者 1,232 人＞

③場所：鵠沼海岸ビーチレクリエーションゾーン

④共催団体：藤沢市バレーボール協会、（財）藤沢市みらい創造財団、等

（2）江の島マイアミビーチショー

①内容：海水浴シーズンに、片瀬・鵠沼海岸を中心に下記のとおり開放的で多彩な海浜イベントを実施した。また、街頭宣伝活動として小田急新宿駅、JR大宮駅・上尾駅・武蔵小杉駅及び東名高速道の海老名S.A等でイベントチラシや観光パンフレット等の配布を行い、本市海水浴場への誘客活動を図った。

②場所：藤沢市片瀬海岸・鵠沼海岸

③時期：平成22年6月24日から8月31日まで

④主な事業：6月24日（木）から4回　街頭宣伝活動（小田急新宿駅、JR大宮駅・上尾駅・武蔵小杉駅の各駅コンコース、海老名サービスエリア）＜合計13,000枚を配布＞

7月　1日（木）　海開き【江の島海水浴場営業組合・江の島海水浴場協同組合と共催】　　（来場者：3,500名）

8月　3日（火）　江の島納涼花火～打上げ数1,200発　　（来場者：50,000名）

8月　7日（土）　西浜ステージショー「ハワイアンフラショー」　　（来場者：600名）

8月13日（金）　東浜ステージショー「天装戦隊ゴセイジャーショー」　　（来場者：2,000名）

11月27日（土）　藤沢市花火大会～打上げ数3,000発　　（来場者：38,000名）

他に協賛事業あり

（3）湘南江の島海の女王&海の王子コンテスト

①内容：湘南江の島のイメージにふさわしい健康的で明るくセンスに富んだ海の女王3名と王子2名を選出するコンテストを開催した。選出された海の女王・王子は1年間、藤沢市の観光PR等に努めている。

②時期：平成22年7月18日（日）

- ③場所：藤沢市片瀬海岸 西浜特設ステージ
- ④応募者数：60名(女王部門42名、王子部門18名)
- ⑤来場者数：200名

(4) 湘南江の島秋まつり&ドラゴンボートレース

- ①内容：江の島サムエル・コッキング苑を中心に江の島各所で大道芸人によるパフォーマンスショー、大道芸教室や地元出身のアーティストによるミュージックステージ等を開催した。また、今年度は10月2日に開催した「藤沢市・湘南江の島～サンクスデー」にて第8回江の島大道芸コンテストを実施し、入賞者には江の島等でいつでも大道芸パフォーマンスができるライセンスを与えた。

境川河口では地元商店街と連携し、今回は第15回の記念大会として例年より18チーム増やし、一般参加72チーム(1チーム12名登録)による江の島ドラゴンボートレースを開催した。

- ②期間：平成22年10月16日(土)・17日(日)
- ③場所：大道芸パフォーマンス～江の島サムエル・コッキング苑前広場、えのすば広場、江島神社辺津宮、江の島大師、江の島岩屋
大道芸コンテスト～江の島サムエル・コッキング苑入口広場(申込：17組)
大道芸教室～かながわ女性センター
ミュージックステージ～江の島展望灯台サンセットテラス
信州そばの試食会～松本館
ドラゴンボートレース～境川河口(申込チーム：フリーの部55チーム、男女混合の部65チーム)

- ④来場者数：52,000名

(5) 収穫観光ウォークラリー

- ①内容：藤沢市北部地域の観光資源である農産物や地場産物を紹介しながら、新鮮な野菜を収穫体験するウォークラリーをJAさがみ及び藤沢市と共に開催した。
- ②期間：平成22年11月20日(土)
- ③場所：藤沢市遠藤地区(約6.6km)
- ④参加者：127名(申込数183名)

(6) 江の島ライトアップ事業の推進

- ①内容：初冬の風物詩として定着した「江の島展望灯台ライトアップ 江の島ファンタジー」事業を地元関係者等と実行委員会を組織して実施した。イルミネーションは江の島サムエル・コッキング苑内を中心に行い、江の島入口から江の島岩屋までの導線上にも工夫を凝らし設置し、周遊性並びに滞留時間の増加を図った。
- ②時期：平成22年12月11日(土)から同月26日(日)まで
- ③場所：藤沢市江の島・片瀬海岸
- ④主な事業：江の島展望灯台ライトアップ、江の島島内ライトアップ、ライトアップコンサート、オリジナルピンバッジのプレゼント、江の島岩屋の営業時間延長、湘南港イルミネーションフェスティバル、掃海艇の一般公開と

ライトアップ 等

⑤来場者数：60, 100名(16日間開催)

(7) 新春藤沢江の島歴史散歩

①内容：新春に藤沢七福神をポイントとし、藤沢市中部及び南部地域の歴史・文化・自然などを再発見するスタンプラリーを実施した。完歩された方には、開運干支暦手拭を100円で記念販売した。

②時期：平成23年1月7日(金)から同月31日(月)まで

③場所：藤沢市内(ポイントは江島神社、龍口寺、皇大神宮、感応院、諏訪神社、常光寺、白旗神社及び養命寺の8社寺)

④完歩者数：5, 862名(25日間開催)

(8) 江の島歌舞伎フォーラム

①内容：江戸時代から江の島と深いゆかりのある日本伝統芸能である歌舞伎公演としての「第5回江の島歌舞伎フォーラム」を地域住民や関係団体企業等で組織した江の島歌舞伎推進実行委員会を設置して、2日間3公演を開催した。また、今回は地元の子供達も参加しての「こども歌舞伎～白浪五人男稲瀬川勢揃いの場」も公演した。

②時期：平成23年1月15日(土)・同月16日(日)

③場所：県立かながわ女性センター ホール

④入場者数：889名

(9) 江の島宝さがし

①内容：観光のオフシーズンである本市に観光客誘致を図るため、独自のストーリーの「エノシマトレジャー」を制作し、このストーリーでの4ヶ所の宝の地図等をヒントにして、最後の宝(キーワード)を探すゲーム感覚の参加型イベントとして展開した。今回は片瀬地区も当事業エリアに含め、広域的な周遊性を図った。なお、このキーワードを解読できた者は、発見者賞としてオリジナルコインを渡し、更に公式ホームページで発見者登録をした者には抽選で賞品が当たるものとした。

また、併せて携帯ゲーム機やスマートフォンを利用しての宝探しゲームを藤沢市産業振興財団と共同で実施した。

②場所：藤沢市江の島及び片瀬海岸周辺

③時期：平成23年2月5日(土)から3月31日(木)まで

※東日本大震災の影響で3月12日から同月31日まで参加自粛の呼びかけを行なった。

④発見者数：10, 437名

(10) 湘南江の島春まつり

①内容：片瀬江の島の観光シーズンの幕開けを告げる春の一大イベント「第28回湘南江の島春まつり」は、前日3月11日に起きた東日本大震災の影響により全ての催し物を中止とした。

②時期：平成23年3月12日(土)・13日(日)

③場所：江の島及び片瀬海岸

(11) 地域の祭り・行事への協力支援

- ①内容：地域の祭りや行事等が地域活性化のための恒例の催しとなるように、積極的に協力支援を行った。「遊行寺薪能」、「湘南・江の島手づくりボートレース」、「藤沢宿・遊行の盆」や「寒中神輿練成大会」に協力支援をしたほか、特に藤沢市北部エリアの地域住民が中心となり実施している「石川レンゲの里まつり」、「宮原レンゲの里まつり」、「遠藤あじさいまつり」、「小出川彼岸花まつり」事業等にも協力支援を行った。
- ②時期：年間
- ③主な行事：資料2を参照

3. 調査研究事業

(定款第4条3号)

(1) 観光事業研修会

- ①内容：藤沢市観光アドバイザーの東洋大学の島川崇准教授を講師に招き、観光立市藤沢の発展に向けての観光振興計画についての講話・研修会を開催予定であったが、3月11日の東日本大震災の影響で急遽開催中止とした。
- ②開催予定日：平成23年3月15日(火)
- ③開催予定場所：神奈川県立かながわ女性センター
- ④参加予定人数：30名

(2) 観光客実態調査

- ①内容：国内外の観光客や本協会が運営している観光施設入場者等を対象にアンケート調査を行い、観光客が何処から何を利用して来訪するのか、消費金額や本市の観光の魅力等について調査し、今後の誘客策や観光行事内容についての研究資料とした。
- ②調査内容・調査日
 - 観光客アンケート調査（日本人）
 - (a)時期：①平成22年9月26日（日）
 - ②平成22年10月2日（土）
 - ③平成22年11月13日（土）
 - (b)場所：江の島青銅の鳥居付近で調査
 - (c)サンプル数：①350名
 - ②149名
 - ③349名
 - 外国人旅行者アンケート調査
 - (a)時期：①平成22年6月20日（日）
 - ②平成22年9月26日（日）
 - ③平成22年10月2日（土）
 - ④平成22年11月13日（土）
 - (b)場所：江の島青銅の鳥居付近で調査
 - (c)サンプル数：①35名
 - ②28名

③ 46名

④ 25名

○新春藤沢江の島歴史散歩アンケート調査

(a) 時期：平成23年1月7日～1月31日の毎日

(b) 場所：藤沢市観光センター・片瀬江の島観光案内所・藤沢市観光課

(c) サンプル数：6,470名

○江の島岩屋入場者アンケート調査

(a) 時期：平成22年11月22日～28日の7日間

(b) 場所：江の島岩屋

(c) サンプル数：990名

○江の島サムエル・コッキング苑入場者アンケート調査

(a) 時期：平成23年1月16日～18日の3日間

(b) 場所：江の島サムエル・コッキング苑

(c) サンプル数：233名

(3) 観光地づくりの研究

① 内容：藤沢商工会議所や関係団体で構成する「ふじさわ観光名産品協議会」に参画し、市内の名産品・特産品の品質向上及び販売促進を図るため研究を進めた。また、県内の横浜市・川崎市・横須賀市・鎌倉市・藤沢市の自治体及び各観光協会等のメンバーで組織した「近隣都市観光事業連絡会」の構成員として、今後の共同観光誘客事業の連携及び観光情報のネットワーク形成について推進した。

② 時期：年間

③ 場所：藤沢市内

(4) 江の島・大島等観光振興事業の調査

① 内容：平成21年度より、相模湾を題材にした新たなる観光資源として江の島・大島航路について、今年度は東海汽船が自主運行を年3回実施した。本協会としては、自主運行が円滑に進むよう出入港に関する諸手配や旅客の乗下船に伴う作業等の支援を行った。3回の運行とも定員を上回る申込件数があり好評となった。

② 時期：i. 平成22年6月9日(水) 大島で3コースに分かれて周遊する。

三原山見学&ガーベラ摘みコース、三原山ハイキングコース、三原山見学&絶景露店風呂コース

参加者数：224人

ii. 平成22年9月28日(火) 大島で3コースに分かれて周遊する。

三原山大噴火口お鉢まわりハイキングコース、三原山・火山博物館・大島公園動物園コース、椿油の搾り体験&三原山見学コース

参加者数：230人

※うち、9月28日の参加者のうち、大島での宿泊者数：36人

iii. 平成22年9月29日(水) 大島で3コースに分かれて周遊する。

三原山大噴火口お鉢まわりハイキングコース、三原山・火山博物館・大

島公園動物園コース、椿油の搾り体験&三原山見学コース
参加者数：186人

4. 観光情報収集・提供事業

(定款第4条4号)

(1) フィルムコミッション事業

①内容：藤沢市内で行われる映画・テレビ等のロケ撮影を円滑に進めるためフィルムコミッション事業に担当職員3名を配置し、地元が舞台となる作品の誘致や各種の申請手続きのサポート、撮影隊の飲食や宿泊施設の紹介、市民エキストラ手配等の業務を行い、シティセールス効果、地域経済の活性化及び交流人口の増加を図った。また、5月には湘南藤沢フィルム・コミッション委員会及び1月には市民向けのフォーラムを開催した。特に今年度は、地元舞台の連続ドラマ2作品や観光庁がプロジェクトした日韓観光振興映画の撮影など地域経済効果に貢献した。

②時期：年間

③場所：藤沢市内

④依頼件数：596件

⑤実績件数：144件

⑥撮影支援延べ日数：251日

(2) 観光協会ホームページによる情報提供

①内容：藤沢市観光課と本協会で「いつでもおいでよ！藤沢市観光公式ホームページ」として観光ホームページを一本化し、『今日の藤沢』など日々のタイムリーな観光情報やイベント情報等を提供した。

②時期：年間

③場所：藤沢市観光センター (<http://www.fujisawa-kanko.jp>)

④アクセス件数：2,290,152件

(3) 観光協会会報発行

①内容：会員意識の高揚と本協会のイベントや事業等の情報提供としての機関紙を年4回発行した。

②時期：平成22年6月・10月・12月及び平成23年3月

③部数：各回500部

(4) 情報交換会等の開催

①内容：本協会会員等の観光事業者相互間の情報交流を図るため、5月通常総会終了後及び1月に情報交換会(新年会)を開催した。

②時期：(ア)平成22年5月28日(金) グランドホテル湘南

(イ)平成23年1月27日(木) ザ・ホテルオブラファエロ湘南

③参加者：(ア)93名、(イ)149名

(5) 「レディオ湘南」放送宣伝

①内容：コミュニティーFMレディオ湘南で毎週木曜日午前7時15分からの5分間「Good Morning 湘南」番組内の「湘南藤沢観光だより」を放送し、藤沢市民を中心にレジャーやイベント等の観光情報を提供した。

- ②時期：年間
- ③場所：藤沢エフエム放送株

5. 観光地美化事業

(定款第4条5号)

(1) 観光地美化活動の推進

①内容：ゴールデンウィークや年末年始の繁忙期を中心に、片瀬江の島観光案内所から江の島入口までの間等の清掃作業を行い積極的に観光地美化の推進に努めた。また、地域住民が参加する「江の島、片瀬・鵜沼海岸クリーン活動」事業に対し活動費の助成を行った。

- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市内

(2) 海岸美化活動の推進

①内容：本市の貴重な観光資源である海岸を美観維持できるように、定期的に小型ビーチクリーナーにより海岸清掃を毎週1回(7・8月は除く)実施した。市民グループ等のボランティア団体が実施しているビーチクリーン活動に、この小型ビーチクリーナーを貸出し海岸清掃できるように支援を行った。また、「湘南海岸をきれいにする会」の構成員として、湘南地域の総合的な海岸美化活動や美化キャンペーンに積極的に参加した。

- ②時期：年間
- ③場所：片瀬海岸・鵜沼海岸を中心とした湘南海岸

6. 観光資源保護開発事業

(定款第4条6号)

(1) 太鼓集団「ふじ」の育成

①内容：平成21年8月に創設した太鼓集団「ふじ」は、新しい藤沢市の観光資源として太鼓奏者ヒダノ修一監修のもと、市内の観光振興や地域の活性化を図ることを目的として、チームワークや技術の向上のために日々練習に励んでいる。また、広く市内の各イベント等に出演し、藤沢市の観光文化資源としての太鼓集団「ふじ」の周知のために積極的に活動を展開した。

- ②時期：年間
- ③団員数：13名
- ④出演回数：17回

(2) 「龍恋の鐘」維持管理

①内容：平成8年に本協会法人設立記念モニュメントとして設置した「龍恋の鐘」の維持管理及びアクセス道の生い茂った樹木の伐採、鐘広場を珊瑚石での整地や階段や花壇の改修など、観光資源としての環境整備を行なった。また周辺に四季折々の花の植栽を行い、滞留時間の増加とリピーターの確保を図った。

- ②時期：年間
- ③場所：江の島及び龍野ヶ岡自然の森

(3) 観光ガイドの配置

①内容：本協会と協力関係にある「江の島・藤沢ガイドクラブ」会員による観光ガイ

ドを片瀬江の島観光案内所に配置し、観光客に地域の魅力を積極的に案内した。また、募集案内も市内の地域ごとに毎月行い、一味違った角度から案内しリピーターの確保にも努めた。

- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市内
- ④利用人数：2, 209名

(4) 外国語観光ガイドの配置

- ①内容：本市を来遊される外国人旅行者に対応できるように、観光センターに外国語観光ガイドを定期的に配置し、英語・中国語及び韓国語による案内を行った。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市内
- ④利用人数：781名

7. 観光案内所事業

(定款第4条7号)

(1) 藤沢市観光センターでの案内業務

- ①内容：藤沢市観光センターに案内窓口を設け、来遊する観光客の利便を図ると共に、本市観光情報の発信地としての機能を整備した。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市片瀬海岸二丁目20番13号
- ④案内件数：次頁の案内件数のおり

(2) 片瀬江の島観光案内所の案内業務

- ①内容：藤沢市から委託を受け、小田急片瀬江ノ島駅前にある片瀬江の島観光案内所で観光客に観光情報等を提供した。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市片瀬海岸1丁目14番8号
- ④案内件数：次頁下記の案内件数のおり

(3) 藤沢市観光課での案内業務

- ①内容：藤沢市から委託を受け、藤沢市役所経済部観光課内に職員を配置し、観光客及び市民に観光情報等を提供した。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市朝日町1丁目1番
- ④案内件数：次頁の案内件数のおり

(4) 藤沢市駅前観光案内所の案内業務

- ①内容：藤沢市から委託を受け、本市の玄関口である藤沢駅前に観光案内所を設置し、JR及び小田急線等の公共交通機関を利用して来遊される観光客に観光情報等を提供した。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市南藤沢1番地の1(藤沢駅コンコース 江ノ電インフォメーション内)
- ④案内件数：次頁の案内件数のおり

案内内容/施設名	藤沢市観光センター	片瀬江の島観光案内所	藤沢市観光課	藤沢市駅前観光案内所	計
名所・神社仏閣	1,555	5,015	427	761	7,758
交通機関	3,000	6,973	695	7,302	17,970
宿泊案内	1,546	2,249	582	243	4,620
施設案内	12,258	26,875	2,278	1,612	43,023
地理案内	2,566	5,461	1,095	2,236	11,358
イベント案内	8,740	7,281	10,949	812	27,782
その他観光情報	13,776	21,430	4,058	927	40,191
上記案内件数 計	43,441	75,284	20,084	13,893	152,702
パンフレット配布枚数	129,934	164,407	32,618	63,020	389,979
合 計	173,375	239,691	52,702	76,913	542,681

8. 観光施設等運営受託事業

(定款第4条8号)

(1) 江の島岩屋の管理運営

①内容：藤沢市から指定管理者制度により管理運営業務の委託を受け、施設の管理及び入場者へのサービスに努めた。

②時期：年間

③場所：藤沢市江の島2丁目202番地58

④入場者数：249,036名

(2) 江の島サムエル・コッキング苑の管理運営

①内容：藤沢市から指定管理者制度により管理運営業務の委託を受け、施設の管理及び入場者へのサービスに努めた。また、苑内を中心に江ノ島電鉄株式会社等と共に各種イベントを開催し集客を図った。

②時期：年間

③場所：藤沢市江の島2丁目3番28号

④入場者数：572,349名

(3) ビーチレクリエーションゾーンの管理運営

①内容：藤沢市教育委員会から管理運営業務委託を受け、湘南海岸公園サーフビレッジ内に貸出窓口を設け、この前浜にビーチバレーコートを常設しバレーボール等の貸出し並びに管理を行い、海浜資源の活用を図った。

また、神奈川県から委託を受け、神奈川県・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市サーフ90ライフセービング支援協議会の駐在事務所業務を行った。

②時期：年間

③場所：藤沢市鵜沼海岸1丁目17番先

④利用者数：ビーチバレー 60,026名

ビーチサッカー 1,364名

ビーチテニス 5,861名

(4) 江の島花の名所の運営管理

- ①内容：藤沢市から運営管理業務委託を受け、江の島の中津宮広場及び亀ヶ岡広場に花の植栽、雑草の刈り込みや樹木剪定等の施設管理等を行い、環境美化に努めた。また、初夏と秋に中津宮広場の5か所の花壇に地域住民等とともに四季折々の花の植栽を行い、観光客に喜ばれる観光資源として充実を図った。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市江の島1丁目9番（中津宮広場）
藤沢市江の島2丁目3番（亀ヶ岡広場）

平成22年度事業報告書《特別会計（収益事業）》

1. 江の島駐車場管理運営

（定款第4条9号）

- ①内容：自動車で訪れる観光客の利便と本協会の自主財源確保のため、藤沢市より土地を賃借し江の島島内で駐車場の管理運営を行った。
- ②時期：年間（無休）
- ③場所：藤沢市江の島二丁目214番5
- ④利用台数：普通車 90,063台
大型車 2,998台

2. 片瀬東浜駐車場管理運営

（定款第4条9号）

- ①内容：自動車で訪れる観光客や夏季の海水浴客の利便と本協会の自主財源確保のため、藤沢市土地開発公社より土地を賃借し、片瀬海岸東浜で24時間営業の駐車場の管理運営を行った。
- ②時期：年間（無休）
- ③場所：藤沢市片瀬海岸二丁目11番12
- ④利用台数：普通車 17,000台

3. 松本館での飲食の提供及び物品販売事業

（定款第4条9号）

- ①内容：江の島サムエル・コッキング苑内の松本館で手打ちそばの提供販売及び姉妹都市である松本市の名産品等を販売した。また、毎月第2・4水曜日の午前と午後及び第3土曜日午後に「そば打ち体験教室」も行った。
- ②時期：年間（定休日は毎週水曜日）
- ③場所：藤沢市江の島二丁目3番28号（江の島サムエル・コッキング苑内）
- ④販売物品：手打ちそば、おやき、ソフトクリーム、松本市の名産品 他
- ⑤そば打ち教室参加者：276名

4. オリジナル物品販売事業

（定款第4条9号）

- ①内容：本協会が制作した観光ガイドブックの藤沢・江の島手帖、江の島浮世絵はがき及び江の島浮世絵ポスターセット等を販売し、自主財源の確保に努めた。今年度は鎌倉市観光協会、江ノ島電鉄株式会社及び本協会共同作成した「鎌倉・江の島オリジナルピンバッジ」を一般販売した。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市観光センター、片瀬江の島観光案内所、他
- ④販売物品：鎌倉・江の島オリジナルピンバッジ、藤沢・江の島手帖、浮世絵はがき、浮世絵ポスターセット、観光名刺台紙 等